

# 6月の園だより

平成25年6月1日（土）加東市立福田幼稚園

6月の到来とともに早いところでは田植えが始まっています。暑さが加わってきた時期ですが、園児たちは、園庭の砂場で砂遊びをしたり、雨どいを使っての水遊び、役割を決めてのままごと遊び等いろいろな遊びに興じつつ夏の訪れを楽しんでいます。

遊びを工夫することによって知らず知らずのうちに創造性、協調性を養っているのだなと考えています。今月も「うさぎ組」なかよしキャンプやファミリー参観等たくさんの行事があります。体験を通して子どもたちがより成長していってくれることを望みます。

## 6月のめあて

### 《りす組》

○身近な動植物に興味を持ち、見たり触れたりして楽しむ。

- ・オタマジャクシ、カエル、カタツムリなど、身近な小動物を捕まえ、飼育しようとする。
- ・夏野菜やアサガオなどに水をやったり、観察をしたりして育てながら、栽培物の変化に気付き、進んで世話をしようとする。
- ・玉ねぎ引きをして収穫の喜びを味わう。

○年長児の遊びに参加しながら、好きな遊びをする

- ・音楽に合わせて体を動かしたり、遊んだりして表現を楽しむ。
- ・マットや巧技台、跳び箱を使って遊ぶ。

○梅雨の時期の遊びを楽しむ。

- ・雨の日の安全な生活の仕方を知り、楽しく過ごす。



### 《うさぎ組》

○自分で“やってみよう”とする気持ちをもって意欲的に活動する。

・体や身の回りを清潔にすることの大切さを知り、自分から進んでしようとする。

・クッキング等興味を持ったことに進んで取り組み、試したり、考えたりして十分に楽しむ。

- ・自分でできた喜びやあきらめずにできたうれしさを味わう。

○なかよしキャンプを通し、友だちと一緒に考え、力を合わせてやり遂げたうれしさや満足感を味わう。

- ・グループの友だちと考えを出し合いながら、スタンプを楽しむ。
- ・曲に合わせて歌ったり踊ったりしながら、いろいろな表現を楽しむ。
- ・友だちと力を合わせる喜びや楽しさを感じる。

○梅雨期の身近な自然現象や動植物に興味や関心を持ち、よくみたり、試したりして楽しむ。

- ・飼育動物や栽培物の世話を通して生長や変化に気付き、命の大切さを知る。
- ・雨降りや雨上がりの様子を見たり、遊んだりして気付いたことを伝え合う。

